

2018年4月1日
神戸天然物化学株式会社

神戸学院大学への寄附講座開設に関するお知らせ

神戸天然物化学株式会社(社長:広瀬克利、本社:神戸市西区)は、神戸学院大学(学長:佐藤雅美、神戸市中央区)に、寄附講座「核酸創薬研究(神戸天然物化学)」を平成30年4月1日より開設いたします。

近年、製薬業界では創薬標的の枯渇が大きな問題になっていますが、核酸医薬品は、従来の低分子医薬や抗体医薬とは異なる標的に作用し、抗体医薬と同様に高い選択性と有効性が期待できることから、注目されています。

本寄附講座では、革新的な核酸医薬品の創出を目的とし、研究成果については、特許化後、製薬企業等への導出を目指します。

これからも、当社は、有機化学品の研究、開発、生産ソリューションを提供するとともに、大学等の研究機関との連携を深め、有益な化学品を創出することで、社会に貢献してまいります。

【寄附講座の概要】

講座名称: 核酸創薬研究(神戸天然物化学)
設置場所: 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部
担当教員: 特命教授 松尾 雅文
設置期間: 2018年4月1日～2021年3月31日(3年間)

以上

●本件に関するお問い合わせ先

神戸天然物化学株式会社 経営企画室

TEL 078-993-2203

お問い合わせフォーム https://www.kncweb.co.jp/inquiry/input_ir.html(神戸天然物化学)

神戸学院大学 研究支援グループ

TEL 078-974-1551

E-mail kenkyu@j.kobegakuin.ac.jp

●ご参考(用語解説)

核酸医薬品:

核酸医薬品は、DNA や RNA の構成する成分である核酸分子(オリゴヌクレオチド)からなる医薬品で、疾患の原因となる遺伝子やたんぱく質に直接作用し、これまで治療が難しかった病気の治療が可能になると期待されています。抗体医薬に次ぐ医薬品として注目されており、今後、核酸医薬市場は拡大が見込まれています。